

2026 年度 天使大学大学院看護栄養学研究科  
看護学専攻 博士後期課程

一般選抜（Ⅰ期）

「英語」

試験日：2025年10月18日（土）

時間：9：30～10：30

答案作成上の注意

1. 問題紙は2枚です。
2. 解答用紙は2枚です。
3. 試験開始の合図のあとに問題紙、解答用紙が配られているか必ず確認してください。
4. 試験開始の合図のあとに解答用紙に受験番号、氏名を記入してください。
5. 解答はすべて解答用紙の指定された箇所に記入してください。
6. 問題紙・解答用紙とも回収します。

天使大学大学院

問題 下記の文章を読み問いに答えなさい。

著作権の都合により、二次利用の許諾を得ていない部分は非公表といたします。

問1 本文によると、長崎純心女子高等学校の生徒たちは原爆投下時にどこで何をしていましたか？

- A. 自宅で避難していた
- B. 病院で治療を受けていた
- C. 武器工場でボランティア活動をしていた
- D. 学校で授業を受けていた

問2 下線部を和訳しなさい。

問3 Chie Shijo 氏は、原爆犠牲者を「美しく純粋な存在」として描く語りにどのような懸念を抱いていたか、本文に基づいて簡潔に説明しなさい。

問4 永井隆医師が長崎のカトリック被爆者に与えた精神的影響について、具体的に説明しなさい。

問5 この記事は、災害や戦争の語りにおいて、苦しみを「美しい犠牲」として描くことにはどのような利点と問題点があると述べているか。英語で簡潔に述べなさい。